

令和3年12月2日

臨地実習の連携体制（特別支援学校や盲学校など）の具体的な例示

例) 国際医療福祉大学の場合 盲学校／視覚支援学校での実習（半日）

- ・実習目的 ロービジョンケア（医療）・福祉・教育の現場を実際に見学・体験することにより、視覚障害をもつ人々との関わりについて学ぶ。
- ・実習内容 学校紹介ビデオ視聴  
見学及び体験（体育館、機能訓練室、図書館、パソコン室）  
アイマスク着用下での STT（Sound table tennis）体験、理療科見学・体験、点字および点字図書の体験・学習、視覚障害に特化した ICT 機器の体験学習  
※それぞれ、施設の専門職員が指導・対応

国際医療福祉大学  
新井田 孝裕